

令和 8 年 度 第 7 0 回 農 業 実 験 実 習 講 習 会 案 内

主 催	公益財団法人全国学校農場協会	宿 泊 所	別紙受講希望者心得を参照の上、各自でご手配ください。
後 援	文部科学省	申 込 手 続	希望する地区の担当事務局長に期限までに申し込みの上、詳細は受講者心得でも確認すること。
協 賛	全国農業協同組合中央会 全国農業高等学校長協会	申 込 期 日	各会場とも、4月1日（水）～6月1日（月）
目 的	この講習会は、高等学校農業教職員の科学的農業技術の向上を図るために行う実験・実習形式の講習会である。（講義形式の講習会ではない）	修 了 証 単 位 認 定	受講者には本会の修了証を授与する。 大学を会場として行う場合、大学当局が文部科学省に申請し、教員免許法認定講習として「農業の関係科目」1単位が認定される。 （令和8年度は、秋田県立大学、麻布大学、新潟大学、鹿児島大学で実施予定）
受 講 資 格	高等学校（農業科[教諭、実習教諭、実習助手]、家庭科教諭、理科教諭）、 中学校（技術・家庭科教諭、理科教諭）、栄養教諭	準 備	受講者は、実験・実習用具および服装と、筆記用具等持参のこと。
定 員	原則として各会場とも30名（ただし農場協会会員を優先とする）	注 意	本講習会受講者は、全日程の受講（3日間）を原則とする。 （但し北信越地区は4日間）
受 講 料	資料費・実験材料費等を徴収することがある。		

	科 目	会 場	期 日	実 施 項 目	講 師	事 務 局
北海道	「農業経営」	帯広畜産大学 〒080-8555 北海道帯広市稲田町西2線11番地 TEL 0155-49-5235 FAX 0155-49-5229	8月4日（火）～8月6日（木） 開講式 13時00分 閉講式 12時00分	（1）日本における農業政策の現状と課題 （2）農業の担い手育成を目的とした授業の指導案作成 （3）JA帯広かわにしが取り組む農業の担い手育成 （4）農業経営における人材マネジメントの実践例 （5）農業の担い手育成等に取り組んでいる「どさんこ村」の見学 （6）農業経営者が求める人材像と人材育成の実際 （7）「どさんこ村プロジェクト」を通じた農業の担い手育成	（1）帯広畜産大学 准教授 三宅 俊輔 （2）東京農業大学 准教授 小川 繁幸 （3）帯広市川西農業協同組合 営農振興部長 吉田 速男 （4）株式会社 十勝加藤牧場 代表取締役社長加藤 賢一 （5）「どさんこ村」協力農家 協力農家 （6）有限会社 トヨニシファーム 代表取締役社長 小倉 修二 （7）STV 札幌テレビ放送株式会社 ビジネス推進本部 事務局 事業部マネージャー 大阪 しの	北海道帯広農業高等学校 〒080-0834 北海道帯広市稲田町西1線9番地 TEL 0155-48-3051 FAX 0155-48-3052 E-mail obino-z0@hokkaido-c.ed.jp 事務局長 安彦 勇二
東北	「農業と環境」 ※免許法認定講習 1単位認定科目 （予定）	秋田県立大学 秋田キャンパス 生物資源科学部 〒010-0195 秋田市下新城中野字街道端西 241-438 TEL 018-872-1640 FAX 018-872-1678	8月19日（水）～8月21日（金） 開講式 08時45分 閉講式 17時00分	1. 水稻の育種と品種 講義：水稻育種の現状と様々な育成品種 実習：水稻の簡易交配法と育成品種の比較 2. 高温に強い水稻栽培 講義：高温気象に対応した水稻の栽培管理 実習：水稻根の吸水活性の測定 3. 水稻に発生する病害虫 講義：これからの水稻の病害虫防除 実習：水稻病害虫の観察	秋田県立大学 生物資源科学部 教 授 山口 誠之 教 授 藤 晋一 准教授 高階 史章	秋田県立金足農業高等学校 〒010-0126 秋田県秋田市金足追分字海老穴102-4 TEL 018-873-3311 FAX 018-873-3313 E-mail kondo-akiko@e-akita.ed.jp 事務局長 教諭 今藤 暁子
関東	「農業と環境」 ※免許法認定講習 1単位認定科目 （予定）	麻布大学 〒252-5201 神奈川県相模原市中央区淵野辺 1-17-71 TEL 042-754-7111 FAX 042-850-2521	8月3日（月）～8月5日（水） 開講式 09時00分（予定） 閉講式 16時50分（予定）	8月3日（月） 食品に関する実験・実習 1. たんぱく質の等電点沈殿によるカゼインの分離 2. 世界各地のミネラルウォーターの硬度測定 8月4日（火） 動物に関する実験・実習 1. 家畜(ブタ)の生殖工学技術に関する実習 畜産分野において、生殖細胞(精子・卵)の凍結保存や体外受精などの生殖補助技術は今後益々重要になると考えられます。本実習では、ブタをモデルとして生殖細胞の基礎的な扱い方について学びます。 8月5日（水） 環境に関する実験・実習 1. 地域環境の把握のための植物調査 2. 顕微鏡を用いた植物の組織・細胞の観察	麻布大学 動物応用科学科：教授 伊藤潤哉、 講師 鴨下真紀 食品生命科学科：教授 澤野祥子、 講師 山本純平 環境科学科：助教 新田 梢	神奈川県立相原高等学校 〒252-0132 神奈川県相模原市緑区橋本台4-2-1 TEL 042-760-6131 FAX 042-760-6140 E-mail r78zenkonokanto@gl.pen-kanagawa.ed.jp 事務局長 巻島 弘敏

北 信 越	「農業と環境」 ※免許法認定講習 1単位認定科目 (予定)	新潟大学 農学部 〒950-2181 新潟県新潟市西区五十嵐2の 町8050番地 TEL 025-262-6605 FAX 025-262-6854 新潟大学 刈羽村先端農業バイオ研究 センター 〒945-0307 新潟県刈羽郡刈羽村大字刈羽 4286番地2 TEL 0257-31-8871 FAX 0257-31-8872 新潟大学農学部附属フィールド科学教育 研究センター村松ステーション 〒959-1701 五泉市石曽根6934 TEL 0250-58-5737 FAX 0250-58-7046	8月25日(火)～8月28日(金) 4日間 開講式 13時00分 閉講式 12時00分	1. 地球温暖化に対応したイネの品種改良(8月25、26日) 講義 コシヒカリ新潟大学NU1号の開発とブランディング 実習 イネの生育解析 (光合成能、植生指数、サーモグラフィ等による測定) 2. コメの食味に関する試験(8月25、26日) 講義 コメの食味について 実習 コメの食味パラメーター分析 (穀粒判別機・食味計および味度メーターによる測定) 3. スマート農業(8月27日) 講義 データ駆動型大学附属農場について 実習 スマート農業機械の実演と関連データの分析 (無人トラクタ、UAV、土壌分析装置など) 4. コメに関する最近の話題(8月28日) 講義 生産・流通の仕組みと食料安全保障・備蓄政策	新潟大学農学部 教 授 長谷川 英夫 助 教 伊藤 亮司 新潟大学農学部附属フィールド科学教育研究センター 教 授 長谷川 英夫(センター長) 事務係長 宇田 稔樹 総括班長 田中 繁史 技術専門職員 佐藤 翼 技術職員 布川 菜々恵 新潟大学社会連携推進機構 特任教授 三ツ井 敏明 准教授 勝見 一生	新潟県立高田農業高等学校 〒943-0836 新潟県上越市東城町1丁目4-41 TEL 025-524-2260 FAX 025-526-5852 E-mail tak.noujoukyoukai@gmail.com 事務局長 池亀 元喜
近 東	「農業と環境」	1・3日目 大阪公立大学 農学部 中百舌鳥キャンパス 〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1-1 TEL(072)254-9400 FAX(072)254-9918 2日目 大阪公立大学 獣医学部 りんくうキャンパス 〒598-8531 大阪府泉佐野市りんくう往来北1-58 TEL(072)463-5056 大阪府立農芸高等学校 〒587-0051 大阪府堺市美原区北余部595-1 TEL(072)361-0581 FAX(072)254-9918	8月17日(月)～8月19日(水) 開講式 09時00分 閉講式 16時00分	1日目 1 講義①「植物工場での野菜生産」 見学①「植物工場および教育研究フィールド内の見学」 講義②「サステイナブルな都市農業のためのバイオマス転換技術」 実習②「圃場試験の基礎」 2日目 2 講義：「動物細胞の正常と異常」 実習：「動物に病気をおこす病原体を観察する」 キャンパスツアー ※バス移動(公立大学りんくうキャンパス→農芸高校) 3 講義：動物を診る基本 実習：動物の取り扱いと健康観察 3日目 4 講義⑤「生物顕微鏡観察の基礎」 実習⑤「身近な生き物の顕微鏡観察と使用後メンテナンス」 5 講義⑥「微生物機能を産業や暮らしに活用する」 実習⑥「顕微鏡下でカビの子嚢果を観察し分離する」	各研究科代表の担当者 農学研究科長：堀野 治彦 教授 獣医学研究科科長：山岸 則夫 教授 担当講師 農学部応用生物科学科：横井 修司教授、 東條 元昭教授、山口 夕教授 獣医学研究科科長：山岸 則夫 教授 桑村 充教授、土赤 忍 講師、他	大阪府立農芸高等学校 〒587-0051 大阪府堺市美原区北余部595-1 TEL (072)361-0581 FAX (072)361-0684 専用フォーム(以下URL)から申し込みください。 ※申込書の提出は不要です https://forms.office.com/r/eYcUAXWJ36 事務局長 樽井 新
四 国	「農業と環境」	高知大学 農林海洋科学部 物部キャンパス 〒783-8502 高知県南国市物部乙200 TEL 088-864-5114 FAX 088-864-5200	8月3日(月)～8月5日(水) 開講式 08時30分 閉講式 16時40分	暖地農業に関するフィールドワークを通して、農林業の今後を考える ①暖地稲作に関するフィールドワーク ②暖地施設野菜・花卉栽培に関するフィールドワーク ③暖地果樹栽培に関するフィールドワーク ④栽培環境計測に関する基礎実習 ⑤暖地畜産に関する講義と実習 ⑥地域農林業の統計分析演習 ⑦事例を通して考える農林業の持続可能性(講義とディスカッション) 1) 木材利用の視点から見た森林の役割 2) 農業分野における自然エネルギー利用	高知大学農林海洋科学部農林資源科学科フィールド 科学コース 教 授 宮崎彰、市浦英明 准教授 松川和嗣、中野道治、濱田和俊、 宮内樹代史、野村浩一 講 師 脇谷祐子、松島貴則 助 教 小田昌希	高知県立高知農業高等学校 〒783-0024 高知県南国市東崎957-1 TEL 088-863-3155 FAX 088-863-6209 事務局長 尾崎 雅史(おさき まさし) ※参加希望はこちらへ →Eメール：masashi1462@g.kochinet.ed.jp
九 州	「農業と環境」 ※免許法認定講習 1単位認定科目 (予定)	鹿児島大学 農学部 〒890-0065 鹿児島県鹿児島市郡元1丁目21 番24号 TEL：099-285-8515 FAX：099-285-3572	8月17日(月)～8月19日(水) 開講式 13時30分 閉講式 16時45分	1 講義 サツマイモの新しい栽培方法 2 講義 気候変動が九州および南西諸島地域における果樹生産に及ぼす影響 3 実験 教育目的の植物の遺伝子組換え実験 4 講義 農業害虫のIPM 5 講義 土壌環境と植物病害の制御 6 実験 土壌環境実験 7 実習 鹿児島大学農学部施設見学(焼酎・発酵学教育研究センター、 農場でのスマート農業施設)	1 下田代 智英 准教授 2 山本 雅史 農学部長・教授 3 清水 圭一 准教授 4 坂巻 祥孝 教授 5 境 雅夫 教授 6 赤木 功 准教授 7 鹿児島大学農学部教員	鹿児島県立市来農芸高等学校 〒899-2101 鹿児島県いちき串木野市湊町160番地 TEL 0996-36-2341 FAX 0996-36-5035 事務局長 校長 米澤 瑞代 担当教諭 野元 健太郎 E-mail nomoto-kentaro@edu.pref.kagoshima.jp